

将来を見据えて、より使いやすく、より安全に。
水廻り設備を思いきってリニューアル。



A-既存のキッチン。
B-既存のキッチン入口。
今の半分しかありませんでした。
C-既存の浴室。



「お嬢さんの里帰りまでには何とかしたい...」
お嬢さん連れでお嬢さんが夏休みに帰省するので、それまでに水廻りを何とかしたい、それがW様邸のリフォームのキッカケでした。お住まいは築30年の戸建て、キッチンと浴室に悩みがありました。とくに老朽化したキッチンは使い勝手の悪さを感じていました。

「ご夫婦で研究し、働きやすいキッチンを作成。」
そこにご夫婦で力を合わせ、どうすればムリなく作業できるかを研究し、従来のL型から広いワークスペースが得られる、L型のキッチンに変更し、必要装備とされる電子レンジや炊飯器などもしっかりと納まるように計算したため、働きやすいだけでなく、動線にもムダがなく、奥様に好評です。床に敷設した電気式の床暖房により、冬の寒さも気にならなくなり、またリビングへの通路は幅を広げ、さらにはフラットにし、将来への備えも十分です。タイルとステンレス浴槽で寒かった在来型の浴室は今、回システムバスにリニューアル。採用したのは優美な曲線が特徴のヤマハストーリーです。断熱性ももちろん、標準装備のサウンドシステムにより、ご夫婦とも、音楽を聞きながら入浴するという、新体験のバスタイムを楽しんでいます。

「もっと早くすればよかった、と奥様。」
美しく、快適に生まれ変わった空間に、奥様は「こんなによいものなら、もっと早くリフォームすればよかった」とちよびり後悔をにじませながらも大満足の様子です。

- ① キッチンへの通路は幅を広げ、さらに床をフラットにし将来の変化にも対応。
- ② ご夫婦、力を合わせた研究の甲斐があって、理想的なキッチンになり、ご満悦の奥様。
- ③ 折れ戸の採用で開口いっぱいの開閉が自由自在。
- ④ 天井いっぱいのキャップボードで収納力も万全。
- ⑤ 指一本で楽々操作できる電動昇降ウォールが奥様に好評。
- ⑥ キッチンがヤマハのベリー、L型配置にして使いやすく、床には電気式の床暖房が設置され、冬の寒さ対策も万全。
- ⑦ 今回、トイレもリニューアル。TOTOビューレスト。
- ⑧ パスルームは、優美な曲線が評判のヤマハ・ストーリー。
- ⑨ 浴室をすばやく暖める「すくばか」も装備。
- ⑩ 今回のリフォームには大満足のW様ご夫妻。



工事費総額 約500万円

- 解体・撤去工事 約25万円
- 電気・ガス工事 約42万円
- 設備機器工事 約233万円
- 木・内装工事他 約107万円
- 床暖房工事 約18万円
- その他 約75万円
- 工期 約20日間
- 設計・施工 御住家